

コミュニティなるお



○発行日
2024. 9. 1

○発行責任
鳴尾連合自治会

○編集
コミュニティなるお
編集委員会

TEL. 47-0101

鳴尾には、地域をつなぐためにさまざまな活動を行っている「コミュニティー」や「つどいの場」が多くあります。このコーナーでは、「人與人」「地域と地域」をつなぎ、地域づくり・まちづくり・地域の活性化に取り組んでいるところを紹介します。



今回は、「なるお会館（公益財団法人 鳴尾会）」を紹介します。阪神鳴尾・武庫川女子大前駅から南に徒歩約3分。鳴尾支所の斜め向かいにある、モダンな建物です。前には西宮能楽堂があり、鳴尾地域のほぼ中央に位置する便利な場所にあります。

「鳴尾地域をつなぐ」コミュニティ③

知っていますか？

なるお会館

(公益財団法人 鳴尾会)



人と人をつなぐ
地域の交流の場

なるお会館は、地域福祉と文化の向上、地域づくりに貢献することを目的として開設されました。鳴尾地域の人と人を「つなぐ」「つながる」「つないでいく」をコンセプトに、地域のプラットホームとして、あらゆる世代の人に愛される会館を目指しています。

7月6日「七夕のつどい」
鳴尾地域の子育て広場のスタッフと子育て中の親子約80人が、七夕まつりを楽しみました。



活動が広がる
4つの多目的スペース

大小さまざまなスペースがあり、生涯



学習鳴尾大学、七つの趣味教室、年6回のイベントなど、多彩な催しを開催して

生涯学習鳴尾大学



約100人収容の集会室

広々とした和室



います。さらに会館を利用するサークルが22団体(令和6年4月1日現在あり、活動の後押しをしています。広々とした集会室は、吹奏楽団やカントリーダンス、カラオケなど。和室は囲碁や舞踊、書道など。大会議室は、地域の集まりなどに利用されています。

※なるお会館のイベントなどは、地域情報誌「宮っ子」鳴尾地域版に「なるお会館からのお知らせ」として情報を掲載しています。

多世代に親しまれる
会館を目指して

なるお会館では、これまで健康と生きがいづくりの推進や趣味教室の運営、セッションやジャズ、落語、映画会開催などの事業を展開してきました。今後は、これらの事業に加えて、子育て世代など多世代の皆さんが幅広く交流の場として利用できるようなと考えています。豊かな地域社会づくりに貢献できるよう努力していきます。

皆さんのご利用、ご支援をお願いいたします。

爽やかや 人と人が
出会ふまち(和桜)

公益財団法人 鳴尾会

事務局長 尚山和男



地図・鳴尾会提供(一部加筆)

問い合わせ先
西宮市鳴尾町3丁目8-7
TEL: 0798-46-8200
(祝日を除く火～金曜日の9～17時)

鳴尾の昭和 ～鳴尾村解村式の日のできごと～

大正14(1925)年4月1日に西宮市制が始まって来年100年を迎えます。私たちの住んでいるかつての武庫郡鳴尾村は、明治22(1889)年4月1日 鳴尾村・小松村・小曾根村・上田新田村が合併して、新しい行政単位として誕生した村でした。

その鳴尾村が西宮市と合併したのは、昭和26(1951)年4月1日。その日に甲子園球場(現・阪神甲子園球場)で第23回選抜高校野球大会(当時は新制第4回大会とされていた)の開会

式があり、県立鳴尾高校(前年に村立から県立に移管)が初出場していました。

何という巡り合わせでしょうか!? さらに、4月8日の解村式当日、鳴尾高校が決勝戦で徳島県立鳴門高校と対戦することになったのです。大会が雨で3日間の順延したため、優勝こそ逃したものの、まさに鳴尾村の歴史の最後を飾るにふさわしい出来事として語り継がれることとなりました。

武庫川市構想

戦前、阪神間市町村の合併動向が浮上し、昭和15年ごろに武庫川を挟んで、対岸の武庫村、大庄村と鳴尾村、瓦木村の4カ村合併による武庫川市構想がありました。昭和17年2月に尼崎市との協調を保つ必要から武庫村、大庄村、立花村が尼崎市との合併が成立し、武庫川市構想は消滅しました。

鳴尾村単独市制構想

かつて、日本一財政の豊かな村と称されることもあった鳴尾村は、昭和23年ごろから産業文化都市を目指す単独市制構想がありました。しかし、県条例を満たすことができず頓挫。方向性を探している時の昭和25年3月1日、入場税が国税へと移管され、これまで娯楽施設の入場税を戦後復興の財源としていたために、歳入激減しました。さらにその年の9月3日に襲来したジェーン台風は、阪神本線以南の約80%の家屋が床上浸水する甚大な被害をもたらし、復興財源の財政危機によって単独市制構想が事実上の終息を迎えることになりました。

残る選択は西宮市か、尼崎市と合併することでした。

西宮市か、尼崎市か

昭和26年3月13日、鳴尾村合併を問う住民投票が行われました(投票率62・8%)。

この結果を受け、4月1日をもって、鳴尾村は西宮市域に入りました。

1. 合併か単独市制か	
有効投票	10,630
合併に賛成	7,977
反対	2,653
無効	399
2. 西宮市か尼崎市か	
有効投票	10,181
西宮市希望	6,865
尼崎市希望	3,316
無効	880

この時点でわざわざ「合併か、単独市制か」を問うなど、住民間の感情のぶつかり合いが危惧される投票結果でした。

解村式当日の快挙

4月8日、解村式が粛々と行われていた鳴尾小学校の旧校舎3階講堂から西に500mと離れていない甲子園球場では、鳴尾高校野球部が強豪・徳島県立鳴門高校と決勝戦の舞台に進出していました。

試合は、再々のチャンスを決して逃しながらも2対1と優位に進めていきましたが、9回裏に守備の乱れから逆転を許し、



鳴尾村解村式会場

悔しい敗戦となりました。初出場ながら1戦ごとに勝ち進んでいくうちに鳴尾村の心が一つになっていき、まさにこの日の準優勝は快挙でした。

鳴尾高校の

選抜初出場への道のり

昨年12月7日、甲子園一番町在住の鈴木逸男さん(90歳)から取材の依頼を受けて自宅を訪ね、そこで1枚の写真を



見せてもらいました。

昭和26年、鳴尾

高校が春の選抜大会に出場が決まった時に記念に撮った写

医療法人信和会 明和病院
 〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町 4-31
 TEL 0798-47-1767(代表)
 0570-0-89470(患者さん専用)
 ホームページ <https://www.meiwa-hospital.com>

親切で信頼される病院を目指します

めいわりハビリテーション病院 / 明和がんセンター / エレガノ西宮・めいわクリニック / 訪問看護センター明和 / 居宅介護支援事業所 併設

いいね! 鳴るほどザトピックス

LINE 明和病院 公式アカウント

友だち募集!!

●診療科目 内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 腫瘍内科 腎臓内科 人工透析 内科 呼吸器内科 外科 消化器外科 小児外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 ペインクリニック外科 整形外科 リハビリテーション科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 小児科 耳鼻いんこう科 眼科 産婦人科 放射線科 麻酔科 臨床検査科 病理診断科 救急科 歯科 歯科口腔外科

真です。この中の5人がプロ野球選手として活躍したことを取り上げてほしいとのことでした。

前列中央右の日下隆さん。

鳴尾高校から法政大学へ進学し、東京六大学リーグで首位打者にもなり、昭和27年に近鉄パールズに入団。外野手として活躍し、引退後は母校の監督を引き受けました。日下さんは、戦後の混乱期に仲間を集めて野球部を創設し、専任の指導者がいないチームを引っ張っていました。

その左が河合勇先生。河合さんは、旧制伊丹中学校から大阪外国語学校・印度語部に進学。戦争によってインド留学の夢を断たれました。

昭和19年4月、第二次世界大戦中最も無謀と伝えられるインパール作戦で、インド国民軍の連絡要員(インド語通訳)として南方軍司令部光機関に配属。大変過酷な状況を生き抜き、昭和21年6月、浦賀港に上陸し、復員後除隊という経歴を持っています(鳴尾高校14期生、浅

◀選抜出場記念のバックル(鈴木逸男さん所有)



鳴尾高校にて

見〓旧姓 大隅〓京子さんに託されていた河合勇さんの手記より)。

帰国後、旧制伊丹中学校の先輩で、昭和24年から鳴尾高校の2代目校長だった植杉英

之助さんから英語教員として、また鳴尾の名を野球で高めることを目標に野球部長として招かれました。当時は、県立芦屋高校の黄金期でしたが、戦争によって翻弄された青春

を取り戻すかのごとく、ものすごい情熱を注ぎ、監督のいないチームを甲子園初出場に導きました(大会時だけ法政大学出身の坂東喜郎氏が監督就任)。

4期、5期生の逸材がそろった昭和26年のチームから、4人のプロ野球選手が育っています。

4期生・山田清二郎(捕手)
近鉄パールズで活躍
4期生・鈴木武(内野手)
近鉄パールズ、大洋ホエールズで活躍
5期生・中田昌宏(投手)
阪急ブレーブスでは外野手として活躍
5期生・藤尾茂(三塁手・捕手)
読売ジャイアンツで活躍

いづれもレギュラーで活躍し、好成績を残しています。鳴尾村最後の春、いろいろな思いが結実して全国に名を輝かせました。あっぱれ!! 鳴尾高校野球部をたたえたい。

参考文献「鳴尾村誌」
河合勇手記「返してほしい青春時代」

 <p>社会福祉法人 円勝会</p>	<p>シルバーコースト 甲子園</p> <p>〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-40 TEL 0798-43-0470 FAX 0798-43-0621</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●特別養護老人ホーム ●デイサービスセンター ●ショートステイ ●ホームヘルプサービス ●居宅介護支援サービス ●西宮市高齢者あんしん窓口浜甲子園(地域包括支援センター)
	<p>第2シルバーコースト 甲子園</p> <p>〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-55 TEL 0798-43-0801 FAX 0798-43-9155</p>	<p>介護職(常勤) ◎7:00~20:00の間で4~8時間 週2日以上から応相談 非常勤)募集 ◎土・日・祝は時給1,084円~!! 志年3回有(最高3万円/回)</p>
	<p>ドリーム 甲子園</p> <p>〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-41 TEL 0798-42-6510 FAX 0798-42-6511</p>	<p>●ユニット型特別養護老人ホーム ●デイサービス(一般型・認知症対応型)</p> <p>●ショートステイ ●定期巡回・随時対応型訪問介護看護</p> <p>●サービス付き高齢者向け住宅 2人部屋・1人部屋(浴室付・共同浴室)</p> <p>介護職(常勤・非常勤)・看護職(常勤)募集 週2日から応相談、お気軽にお問い合わせ下さい</p> <p>●多機能型障害福祉施設 生活介護第1単位, 第2単位 就労継続支援B型/自立訓練(生活訓練)</p> <p>●居宅介護事業 ●相談支援事業 ●グループホーム事業</p>

甲子園浜

避難訓練実施



甲子園九番町北公園へ避難

小雨降る6月9日、ロイヤルアーク甲子園フローレス管理組合主催の避難訓練が行われました。訓練アナウンス後、災害発生の警報ベルを鳴らし、入居者が階段を利用して甲子園九番町北公園に避難します。避難誘導などは、手伝いが可能な入居者でそれぞれの役割を分担します。避難した公園で、防災担当理事から消火器の使用方法、避難経路、災害時の「自助、共助、公助」についての説明を聞きました。解散時に、非常食のアルファ米試食パック詰め、長期保存用菓子の配布がありました。子どもを含め、60人以上が参加しました。



アルファ米配布準備



南甲子園

変わりつつある町の姿

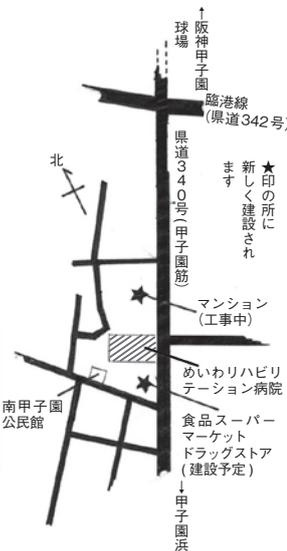
甲子園筋に今年1月に完成した「めいわりハビリテーション病院」の北側に、マンション4棟(124戸)が工事中、南側に食品スーパーマーケット&ドラッグストアができます。生活必需品の店舗が少ないので、非常に便利になると思います。

今まで、甲子園筋は臨港線(県道342号)との交差点から南側は閑静な住宅地であり、車の交通量も少ない地区。これから、工事が始まると人や車の量が増えるので、注意が必要です。

完成後は、にぎやかな街になるでしょう。お互いに十分注意をして、安全で安心な町づくりに協力しましょう。



めいわりハビリテーション病院の右(北)にマンション建設中。左(南)に食品スーパーとドラッグストアが建設予定です



鳴尾地区クリーン作戦同行記

鳴尾西

6月8日、毎年恒例の鳴尾連合環境衛生協議会主催の「鳴尾クリーン作戦」が実施され、4カ所あるスタート地点の一つ、小曾根線以西の鳴尾西校区と甲子園浜校区のグループが一緒にゴールを目指しました。



武庫川女子大付属中・高校正門前で作戦内容の説明

当日は、武庫川女子大付属中・高校正門前に集合して9時にスタート。各自治会と生徒たち約50人が一緒に、タチアオイの花が美しく咲き並ぶ枝川水路を北上。臨港線を西へ進み、甲子園筋に出て歩道沿いのごみを拾いながらゴール地点の甲子園警察署北側にある西畑公園に到着。各コースの参加者約190人が回収ごみ袋を持ち寄って、約1時間の作戦は無事に終了しました。



甲子園筋の「甲子園ふれあい花壇」付近



いい街にしたい。

人と地球にあたたかな技術

東洋建設

大阪本店 大阪市中央区高麗橋4丁目1番1号
TEL 06 - 6209 - 8711

鳴尾研究所 西宮市鳴尾浜1丁目25番1号
TEL 0798 - 43 - 0661



鳴尾北

40年以上続く町内家族運動会 (甲子園五番町)

甲子園五番町の家族運動会が6月2日、八ツ松公園で開催され、約300人が参加しました。今年で43回目。阪神・淡路大震災、コロナ禍でやむなく休止した以外は続いています。単独の自治会でこれだけにぎわいのある運動会は近年珍しく、プログラムも25種目とバラエティー



パワー全開！風船割り



みんなでそろって昼食タイム

に富み、町内会の世代を超えた結束の強さを感じさせました。昭和の時代、家族で楽しんだ運動会を思い出させる懐かしさ、笑顔の絶えない1日でした。年に1度のイベント！喜村謙一自治会長は「天気が一番心配でした」と周りを気遣いながら、笑顔をほころばせていました。

高須

高須みんな食堂

「地域の子どもも大人も交流できる場があればいいなあ」その思いから始まった「高須みんな食堂」は6年目を迎えました。毎回工夫したメニューで、子どもたちを迎えています。この日のメニューは「防災食を体験してみよう」です。防災食は、欠かせない備蓄品ですが、子どもたちは初めての体験だったようです。みんなおいしそうに食べていました。

開催日：毎月第4日曜日 12時～13時30分(受付13時まで)

場所：コープ武庫川組合員集会室(メルカード2階)

対象：子ども・大人(地域に暮らす人どなたでも)

人数：30～40人(メニューによる)

料金：子ども(高校生まで)無料 大人 300円

*スタッフ(ボランティア)を募集しています

問い合わせ先 ☎ takasuniji@gmail.com



みんなで楽しく食事



防災食と体験会のお知らせ

小松

モルックで歓声！

スポーツクラブ21こまつと小松青愛協の共催で6月9日、「モルックの集い」が小松小学校運動場で開催されました。

例年、開催してきた少年少女球技大会に代わるもので、小学生から大人まで世代を問わず参加できるスポーツとして開催されました。

モルックはモルックという棒を投げて数字の書かれているピンを倒して50点ぴったりにすることを競うものですが、この日は30点を目標してスタート！初めての参加者も多く、戸惑いながらの競技開始でしたが、武庫川河川敷で活動する「武庫川モルックマメシーバ」の皆さんに指導を仰ぎ、時間を追うごとに熱中して狙ったピンを倒すなど、そこそこで歓声が上がリ、約110人が楽しみました。



狙いを定めてエイッ！

鳴尾東

虫さん、見つけた！

鳴尾東幼稚園の年長組園児27人が、9月に浜甲子園中学へ虫取りに出かけます。きっかけは、隣にある鳴尾東小学校で繁殖させているジャコウアゲハです。目の前をひらひらと飛び交うたくさんのチョウに園児たちが興味を持ち、今回、浜甲子園中学校の協力で「虫取り体験」ができることになりました。

当日は同校の校庭で10時半ごろから約40分間、ちっちゃな手でそっと草むらをかき分け、バツヤやカマキリを見つめます。中学生のお姉さんやお兄さんたちも、休憩時間には一緒に探してくれることでしょう。校庭に広がるにぎやかな笑い声が聞こえて来そうです。知らないお姉さんやお兄さんたちと仲良くするのは、園児たちには初めての経験かもしれません。見つけたのはバツヤやカマキリだけでなく、翌日からの少し成長した顔が語ってくれるでしょう。



つかまえたジャコウアゲハ

創業 明治20年



www.takayamado.com

[通信販売] ☎ 0120-76-3321
西宮本店 TEL 0798-67-7918

西宮銘菓

スイートまーめいと



スマホカメラで簡単お買い物！
オンラインでのご注文はこちら



音楽のある街 inなるお ② 鳴尾の和太鼓



鳴尾地域には、いろいろなジャンルの音楽活動を通じて地域の活性化に貢献している人やグループが多くあります。その活動を紹介するコーナーです。2回目は和太鼓です。

スポーツクラブZ1高須

高須西小学校体育館で、日曜日の9〜12時まで、小・中高生と大人を合わせて15人が練習しています。「みんなで仲良く、楽しく和太鼓に触れ合うことをモットーに取り組んでいます。」



武庫川団地 赤胴車マルシェでの演奏

はじめとしたたくさんの人との関わりを大切にしていけるよう心がけています」

仲間募集中。随時、見学を受け付けています。

和太鼓「かざぐるま」

公民館推進化事業の和太鼓体験から始まったグループです。

鳴尾東小学校体育館で、木曜日の19〜21時まで、小学生

西宮スポーツセンター姉妹都市協会総会で演奏を披露



と大人を合わせて20人で活動しています。「太鼓の響きをたくさんの方に伝えたい。そして、『かざぐるま』のようにくるくる回り続けることを大切にしています」

会員募集中です。小学生は、保護者と一緒に入会してください。

学文中学校 和太鼓部

市内の中学校で、和太鼓部があるのは学文中学校だけです。「二打入魂」をモットーに、45人の部員が練習に励んでいます。

みんなで協力して太鼓を並べて準備し、基礎打ちから始まります。練習曲は、それぞれ先輩から伝承され、暗記し、次の世代に受け継がれています。西宮太鼓フェスティバルに出演するなど、和太鼓に取り組む生徒の目は真剣そのものです。



練習風景。バチを持つ手に力が入ります

鳴尾・ふしぎ発見② (東鳴尾)

なぜか迷ってしまう街並み 「あれ!?この道、さっき通ったはずなのに」そんな言葉が思わず口から出てしまいうような場所が、上田東町辺りにあります。

「なぜだろう」と不思議に思っていると、その原因は少し歩くだけで出合う、何カ所もの大きな空き地です。まるで校庭かと思間違うぐらいの広々とした空き地です。

上田東町には、そのような大きな空き地があちこちに点在していて、街中ではめったに出合わない規模の大きな空き地は、いつもは歩行者にとって、格好の目印になります。たぐさんの空き地がこれでもかと現れ、ついに歩行者を錯覚に陥らせます。

これらの点在する空き地は、さきどき以前から現状のまま、その数は開発で減るどころか、周りには予備軍と見えそうな取り壊しを待っている無人の幾棟もの建物もあります。



広々とした空き地

かつて、多くの住民が住んでいたであろう社宅や官舎の名残と聞いています。時代の流れとともに企業や国の出先機関が集約され、必要とされなくなった住宅の跡地が現状の姿となっています。

この地域では、最近戸建て住宅が盛んに建てられていますが、なぜか巨大空き地の開発は手つかず。歩行者が道に迷うだけならいいですが、町全体が行き先を失ってしまっただけは大変です。

道に迷うことのない、1日も早い活気のある町になることを願わずにはられません。



年間約 3400MWh 発電！西宮バイオガス発電プラント運転開始

バイオマス廃棄物の有効活用 再生可能エネルギーの創出

都市型バイオガス発電 阪神間初

株式会社リヴァックス 〒663-8142 西宮市鳴尾浜2丁目1-16 TEL.0798-47-7626

リヴァックス バイオガス

鳴尾地域

サークル活動めぐり ③

「子どもたちに夢を」
がライフワークの

人形劇
グループ 玉手箱



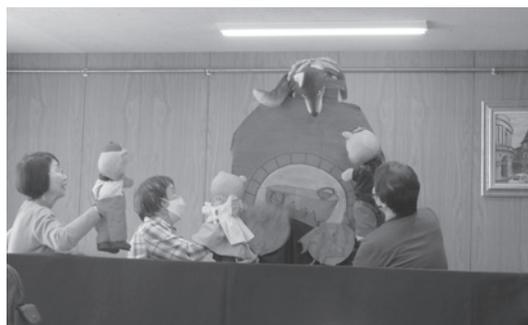
グループ玉手箱のメンバー

今回は、鳴尾公民館をホームベースに多くの施設に出向き、人形劇で子どもたちに夢と希望を与えてこられたグループ玉手箱に話を聞きました。

鳴尾地域在住の皆さんはよくご存じだと思います。活動当初はメンバーの子ども世代が、今は孫世代が楽しんで

ています。人形劇は台本、使用する人形の製作、舞台装置作りなど全てが手づくりで、みんなで心を込めて作り上げています。

お客さんの笑い声や、子どもたちとの言葉のやり取りなど、楽しくできていることがメンバーの原動力になります。夢を届けるため、今もみんなで頑張っています。



練習風景。『3匹のこぶた』煙突からオオカミが

6月27日は南甲子園公民館で10時から0～3歳向けに、人形劇『はらぺこあおむし』『ドレミのうた』『アイアイ』『へこまれたきつね』が行われ、大勢の子どもたちに興奮と感動を与えました。

西宮北口にあるACTA西宮6階の大学交流センター大講義室で、毎月第3土曜日午後2時から行われる人形劇定期公演にも、11月16日にグループ玉手箱が出演予定です。

グループ玉手箱ではコロナ禍で開催できなかった1000回記念公演と50周年記念公演を合わせて開催する予定です。開催日、場所などが、決まり次第お知らせしますので、ぜひお越しください。



子ども17人、保護者15人が参加



へこまれたきつね

グループ玉手箱 代表：徳岡いづみ

練習場所：鳴尾公民館（アクセス：阪神鳴尾・武庫川女子大前駅 南出口から徒歩約3分）

西宮市鳴尾町1丁目8-2 ☎ 0798-47-3838

練習日時：第1～第4木曜日 13時～16時半

会費：200円/月



03- 浜甲子園団地第IV期北工区建築その他工事

株式会社 浅沼組



ほこ
つた
誇れる歴史がある
創りたい未来がある

Asanuma

本社・大阪本店 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目2番3号
TEL.06-6585-5500 (代表)



鳴尾地区5公民館の講座案内

【★は申し込みが必要。いずれも先着順。特に表記がなければ来館受け付け。材料費は受け付け時徴収】

月	日	曜日	時間	内容	講師	問い合わせ先	
9	14	土	14:00~15:30	時事講座 「どうなる日本・世界の経済・政治」(質問歓迎型講演) 定員:60人 当日受け付け	関西外国語大学 英語キャリア学部 教授 瀧川 好夫	鳴尾公民館 Tel.47-3838	
9	26	木	14:00~15:00	「オカリナ演奏会」~楽しく知ろうオカリナの世界~ 定員:100人 当日受け付け	オカリナ奏者 岡嶋 正和		
10	3	木	14:00~15:30	「楽しい太極拳」~楽しい太極拳の世界を体験しよう~ 定員:30人 当日受け付け	元中国天津警察学校教官 于 学利		
11	9	土	13:30~15:30	「高屋 重三郎 出版に賭けた人生」~第1回:最新江戸文化の発信地~ 定員:100人 当日受け付け(第2回は11月16日予定)	元西宮市立西宮東高等学校教頭 霜澤 喜代子		
9	11	水	10:00~11:00	幼児教育講座 ウクレレと一緒に絵本を楽しもう 定員:100人 当日受け付け(開始20分前より) 対象:幼稚園児並びに未就園児とその保護者 場所・共催:鳴尾東幼稚園	大阪樟蔭女子大学 児童教育学部 准教授 来栖 史江 ウクレレ 北島 奈津子	鳴尾東公民館 Tel.49-1300	
10	11	金	19:30~20:30	リラックスヨガ ヨガから始める健康生活 定員:40人 当日受け付け(開始20分前より)	ヨガインストラクター 中西 幸恵		
10	26	土	13:00~14:30	懐かしのメロディーを楽しもう マンドリンと一緒に唄おう 定員:60人 当日受け付け(開始20分前より)	マンドリンアンサンブルJ&B 上中 奉夫		
★	9	23	月(休)	10:00~13:00	そば打ち体験 ~打ち立て茹でたての試食会~ 定員:20人 申込:9月12日(木)10:00~11:00(来館のみ・先着順)1人で2名まで可 材料費:1200円申込時支払い 対象:そばアレルギーのない一般(中学生以上) 持ち物:エプロン・手拭きタオル・頭巾(バンダナ)・飲み物	西宮そば打ち同好会 会長 土井 茂弘	南甲子園公民館 Tel.49-4741
	10	29	火	14:00~15:30	西宮市民文化祭参加事業 楽しく民謡を歌いましょう! 定員:70人 当日受け付け	出演:三味線師範 榎田 雲童	
★	11	1	金	10:00~12:00	西宮市民文化祭参加事業 自由に楽しく一日陶芸 ~手ひねり、ひも作り、板作りなどでお好きなものを~ 定員:15人 申込:10月24日(木)10:00~11:00(来館のみ・先着順)1人で2名まで可 材料費:1000円申込時支払い 持ち物:エプロン・手拭きタオル ※焼き上がりは2カ月後	陶芸作家 言上 とよ子	
	9	24	火	13:30~15:30	文化・芸術講座 第4回 マチネー(matinée) 愛のあいさつコンサート 午後のひととき、思い出に残る音楽でリラックスを! 定員:80人 当日受け付け	ユニット レモンガラス アコーディオン奏者 桑名 恵子 ピアノ伴奏 望月 昌子 カホン・ギター 北野 幸彦	学文公民館 Tel.41-6050
	10	10	木	14:00~15:30	健康講座(内容未定 詳細はポスター参照) 定員:20人 参加費必要	ジン医院漢方医 松沢 祥子	高須公民館 Tel.49-1312
	11	3	日	14:50~16:00	西宮市民文化祭 高須オータムコンサート	高須ジャズオーケストラ	
【地域医療講座】 講師:明和病院医師 (明和病院の協力を得て開催している講座です)							
	10	2	水	14:00~15:30	「地域医療講座」~役に立つ薬の話~ 定員:60人 当日受け付け	明和病院 薬剤部 部長 菊井 利伸	鳴尾公民館 Tel.47-3838

なるお会館からのお知らせ

「なるおシネマ」のお知らせ

上映映画

「土を喰らう」十一月

出演:沢田研二

松たかこ

上映日:10月17日(木)

開演:午後2時・4時

(午後1時30分開場)

※入場無料ですが事前申し込みが必要

申し込み方法

往復はがきに、住所・氏名・電話・申し込み人数(2人まで)を記入の上、

〒663-8184

鳴尾町3丁目8の7

「なるお会館」宛てに応募してください。応募者多数の場合は抽選の上、当落のお知らせを返信します。

往復はがき以外、受付期間外は、抽選できません。

受付期間 9月1日(日)

19日(木)必着

問い合わせ

なるお会館

☎0798・46・8200

火・金曜日の9時~16時まで

主催 公益財団法人鳴尾会



ライフは、鳴尾地域の皆さまの毎日の暮らしに

おいしい・ワクワク・ハッピーをお届けします

ライフオリジナル
キャラクター
ララビ



阪神鳴尾店

TEL 0798(40)6111

兵庫県西宮市里中町3-13-40

Instagram実施中!

浜甲子園店

TEL 0798(43)3611

兵庫県西宮市甲子園九番町11-62

ライフアプリの
ダウンロードは
こちら



ライフ公式HPはこちら <http://www.lifecorp.jp/>